



マスコットメーカー

ご使用になる前に、この取扱説明書を保護者の方と一緒に必ずお読みください。

対象年齢
6才以上

取扱説明書

保護者の方へ

- 遊ぶ前にこの取扱説明書をお子様とよくお読みになり、正しい遊び方を覚えてください。
- 初めは一緒に遊んであげてください。また、お子様が慣れるまで難しいところは、大人の方が手伝ってあげてください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。●編み針、とじ針、はさみを使用する際は、お取扱いに十分ご注意ください。
- バンドを使用する際は、新聞紙などを敷いて、周りが汚れないようにしてください。また汚れてもよい服装で作業してください。

もくじ

P1	保護者の方へ、もくじ、セット内容、ラブあみマスコットメーカーの各部名称・組み立て方、セット内容以外に用意するもの	P9	どうぶつのマスコットを作ろう!、ひつじのマスコットを作ろう!
P2~3	基本の編み方を覚えよう! 12ピン(1周)を使って!、12ピン(1周)のアレンジ例、お花のヘアゴムを作ろう!	P10	うさぎのマスコットを作ろう!、くまのマスコットを作ろう!
P4	基本の編み方を覚えよう! 4ピンを使って!、4ピンのアレンジ例、2ピンを使って!	P11	フリルの編み方、フリルのアレンジ例、ライオンのマスコットを作ろう!
P5	平たい丸モチーフの編み方(6ピン)、平たい丸モチーフのアレンジ例、輪編みの十字の縫いとめ方	P12~13	フラワーモチーフの編み方、フラワーモチーフのアレンジ例、フラワーポシェットを作ろう!
P6	7ピンを使って!、7ピンのアレンジ例、あひるのマスコットを作ろう!	P14	パールビーズ入りプレスレットを作ろう!
P7	ボーダーの編み方、ボーダーのアレンジ例	P15	横12ピンを使って!、リボンミニポシェットを作ろう!
P8	とりのマスコットを作ろう!、ハチのマスコットを作ろう!	P16	三つ編みの仕方、リボン結びの仕方、ボンボンメーカーの使い方(ボンボンの作り方)、ボンボンの付け方

セット内容

 ●本体 ×1	 ●ルーム(大) ×1	 ●ピン(太) ×12	 ●ピン(細) ×12	 ●編み針 ×1	 ●とじ針 ×1	 ●アクセサリパーツ ×1
 ●毛糸 ×4 (パープル、レインボー、イエロー、ホワイト)	 ●ルーム(小) ×1	 ●ボンボンメーカー(小) ×1	 ●ヘアゴム ×2	 ●自パーツ ×4	 ●鼻パーツ ×2 (犬、うさぎ)	 ●わた ×1
		 ●オーガージーリボン ×1	 ●平ゴム ×1	 ●ガイドシート ×1	 ●取扱説明書(本書) ×1	

ラブあみマスコットメーカーの各部名称・組み立て方

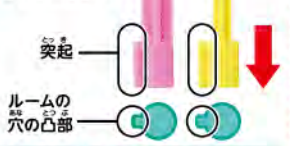
各部名称



※編む際は、このクローバーマークよりも右側で編むと糸が編みにくく編みやすいです。

ピンのさし方

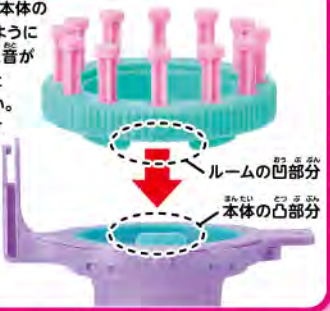
ピンの下部に突起があります。この部分が、ルームの穴の凸部にはまるようにピンをさしてください。



作りた例に合わせて、ルームのサイズやピンの本数を変えられます!

ルームのセットの仕方

ルームの凹部分と、本体の凸部分を合わせるようにして上からカチッと音が鳴るまでしっかりとさし込んでください。抜く時は引っぱって抜いてください。



セット内容以外に用意するもの

- はさみ ●テープ ●メジャー(定規) ●バンド ●作例に応じて市販のお好みの毛糸、フェルトなど

※付属の毛糸(パープル、レインボー、イエロー、ホワイト)・アレンジパーツで、マスコット(うさぎ・ひつじ・ちょうちょ・くま)、フラワーポシェット、フラワーヘアバンド、リボンヘアゴム、リボンプレスレット、リボンミニポシェット、2色シュシュのどれか1~5種類が作れます。※付属の毛糸以外の作例は、ハナナカ社の市販の毛糸などを使用しております。

基本の編み方を覚えよう!

いちごうてい かいせつ
一工程ごとに解説しているので、ここを見ながらやれば、カンタンです。

12ピン(1周)を使って!

輪編み: 表編み (表側から見える編み地)
裏編み (裏側から見える編み地)



※ルーム(大)・(小)共通

1. 準備をします



ピンの穴に合わせてガイドシートをさし込みセットします。
※慣れたら外してください。

2. 糸をかけます



① ルームの真ん中に糸を入れます。ガイドシートの1のピンからはじめます。



② 1のピンの手前に糸をかけます。



③ 2のピンは後ろ、3のピンは手前と、交互に糸をかけます。



④ 糸を1周かけおいたら、糸を押し下げます。

3. 編みます



⑤ 糸かけに糸を引っかけます。



① 1のピンから編みます。下の糸を編み針ですくいます。



② そのまま、下の糸をピンの向こう側に持って行きます。



③ ピンから外し、1目編めました。



④ ルームを反時計回りに回転させ、2のピンが手前になるようにします。2のピンは糸が1本しかかかっていないので、編みません。

4. 繰り返し編みます



⑤ 3のピンは糸をピンの手前にかけ、下の糸をすくって編みます。



⑥ 編む、編まないを繰り返し、1周します。これで1段目が編めました。

糸をピンの手前にかける
1目を編む

1目ごとに、糸をかけて編みます。



① 2周目からは、すべてのピンを編みます。



② 欲しい長さまで編みます。
※必ず12のピンでおわるように編んでください。

5. 編み終わりの始末



① 大きめにくるっと1周する長さで、糸を切ります。



② 糸端をとし針に通します。



③ 1のピンにかかっている糸の下からとし針を通します。



④ そのまま糸を引っ張り張ります。



⑤ 2のピンも同じように下から上に糸を通し、1周します。

いと はし し まつ 6. 糸端の始末



⑥ 編み針を使用し、ピンからすべての糸を外します。



① 編み地を整えます。



② 編みはしめと編みおわりの糸を引っ張り、ゆるみをとります。



③ 約15cm糸を残して切り、とじ針に通します。



④ 4、5段、編み目に糸を通します。



⑤ 糸を切ります。



⑥ 編みはしめの糸も同じように始末して、できあがりです。

ワンポイントアドバイス

糸のつなぎ方

- ① 糸端と糸端を結びます。
- ② そのまま編みます。
- ③ 「12ピン(1周)を使って! 6」と同じように糸端の始末をします。



ピンへの糸のかけ方・編み方

糸をピンにきつくかけると編みにくいので、糸を引っ張ってゆるめながら編みましょう。



※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー：水色(471))を使用しております。

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

12ピン(1周)のアレンジ例

リボンヘアゴム



使用する毛糸:

ハマナカ ポニー ベビーカラー グリーン(97) 約11g
(※セット内容には含まれません。)

作り方

頭のサイズに合わせて必要な長さ+約20cmを足して編みます。編みはしめと編みおわりの糸を引っ張り絞りを、残り糸は内側に入れて結び目をすれば完成!

色や素材を変えて編んでみよう♪



わかかガーランド

使用する毛糸:

ハマナカ ポニー パープル(612) 約7g、
白(442) 約7g、ピンク(605) 約7g

(※セット内容には含まれません。)

作り方

約24cm編みます。編みはしめと編みおわりの糸を引っ張り絞りを、両端を固結びした後に、余り糸を根元で切ります。

わかかにしてつなげればガーランドの完成!
(残り糸は内側に入れてください。)



お花のヘアゴムを作ろう!



使用する糸: ハマナカ エコアンダリヤ イエロー(11) 約2g、
ハマナカ エコアンダリヤ グリーン(902) 約1g
(※セット内容には含まれません。)

用意するもの: ヘアゴム

編む(花びら)

編む(葉)

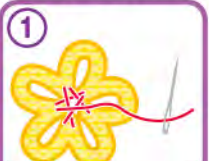


- ① イエローの糸で約30cm編みます。
※編み方は、「12ピン(1周)を使って! 1~5」を参照。
- ② 両端の糸を引っ張り、絞ります。編みはしめの糸は内側に入れてください。

- ① グリーンの糸で5段編みます。
※編み方は、「12ピン(1周)を使って! 1~5」を参照。
- ② 両端の糸を引っ張り、絞ります。
残り糸は内側に入れてください。

仕上げ

- ① 花びらを6cmごとに束ねて、5つの花びらになるよう、編みおわりの糸で中心部を縫いつけます。
- ② 花びらと葉を同じ色の糸でヘアゴムに縫いつけます。



糸かけ

ルーム(小)
(12ピン) 1周



基本の編み方を覚えよう!

4ピンを使って!

輪編み

※ルーム(小)

1. 準備をします



1・4・7・10の穴にピンをさし込みセットします。

2. 糸をかけます



① ルームの真ん中に糸を入れます。



② 1のピンの右から7のピンへ縦に糸をかけ、糸を押し下げます。



③ 糸かけに糸を引っかけます。



① 1のピンの手前の糸を編み針ですくい、ピンの向こう側を持っていきます。



② ピンから外し、1目編めました。



③ ルームを反時計回りに回転させ、7のピンが手前にくるようにし、7のピンを編みます。



④ これで1段目が編めました。

4. 繰り返し編みます

糸をピンの手前にかける

1目を編む

1目ごとに、糸をかけて編みます。



① 2段目からは、すべてのピンを編みます。



② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。



① 約20cm糸を残して切り、糸にとし針を通します。



② ピンにかかっている糸の下からとし針を通し、そのまま糸を引っ張ります。



③ ピンから取り外します。(糸端の始末は作品に仕上げしてから行います。)

5. 編み終わりの始末

4ピンのアレンジ例

リボンブレスレット



手首の長さに合わせて編もう!

2ピンを使って!

8の字編み

※ルーム(小)

1. 準備をします



1・7の穴にピンをさし込みセットします。

2. 糸をかけます



① ルームの真ん中に糸を入れます。



② 1と7のピンに8の字に糸をかけ、糸を押し下げます。



③ 糸かけに糸を引っかけます。



① 1のピンの手前の糸を編み針ですくい、ピンの向こう側を持っていきます。



② ルームを反時計回りに回転させ、7のピンを編みます。これで1段目が編めました。

4. 繰り返し編みます

糸をピンの手前にかける

1目を編む

1目ごとに、糸をかけて編みます。



時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。

5. 編み終わりの始末



① 編み終わりの始末をします。(※4ピンを使って! 5]を参照。)



② ピンから取り外します。(糸端の始末は作品に仕上げしてから行います。)

ひら まる あ
平たい丸モチーフの編み方(6ピン)

ひら まる
平たい丸モチーフ



使用する糸の太さによって、ピン(軸)にしてみよう!

あ
1. 編みます



① P2[12ピン(1周)を使って! 1~4]と同じように編みます。



② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。



③ 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
※[12ピン(1周)を使って! 5]を参照。



④ 編み針を使用し、ピンからすべての糸を外します。



⑤ 両端の糸を引っ張り絞ったあと、編みはじめの糸をとし針に通します。



⑥ 編みはじめ側の中心部とし針を通します。



⑦ 編みおわり側の中心部からとし針を出します。



⑧ そのまま糸を引っ張ります。



⑨ 糸の両端を引っ張り、固結びします。



⑩ 余り糸を根元で切り、できあがりです。

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー: ピンク(465))を使用しております。

ひら まる れい
平たい丸モチーフのアレンジ例

リボンヘアゴム



糸かけ: ルーム(大)・6ピン
使用する糸: オーガンジーリボン
用意するもの: ヘアゴム

作り方

オーガンジーリボンで8段編んで平たい丸モチーフを作り、ヘアゴムに結びつければ完成!

イヤリング



糸かけ: ルーム(小)・6ピン
使用する糸: ハマナカ エコアンダリヤ ピンク(46)
用意するもの: イヤリングパーツ

※セット内容には含まれません。

作り方

ピンクの糸で6段編んで平たい丸モチーフを作り、イヤリングに結びつければ完成!

ちょうちょのマスクット

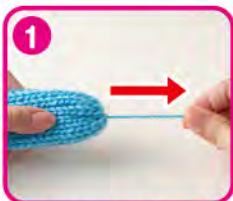


糸かけ: ルーム(小)・6ピン
使用する毛糸: 毛糸(レインボー、イエロー)

作り方

毛糸(イエロー)で平たい丸モチーフ(8段編んだもの・6段編んだもの各2個)を4個作ります。
毛糸(イエロー)で4個を縫いとめ、毛糸(レインボー)を結び触角をつければ完成!

わ あ しゅうじ め かと
輪編みの十字の縫いとめ方



① 糸を引っ張り、絞ります。



② 糸端とし針をつけ、横に通します。



③ 縦とし針を通した後に引っ張り、絞ります。



④ 残りの糸は内側に入れます。



⑤ できあがりです。(※作例によって、もう片方も縫いとめます。)

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー: 水色(471))を使用しております。

7ピンを使って!

変形輪編み

※ルーム(大)・(小)共通



3. 編みます

1. 準備をします



1・2・3・5・7・9・11の穴にピンをさし込み、ガイドシートを写真のようにセットします。

2. 糸をかけます



① ルームの真ん中に糸を入れ、1のピンの手前、2のピンは後ろ、3のピンは手前と、交互に糸をかけます。



② 11のピンまでかけたら、糸を押し下げます。



③ 糸かけに糸を引っかけます。



① 1のピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。

4. 繰り返し編みます

糸をピンの手前にかける

1目を編む

1目ごとに、糸をかけて編みます。



① 2周目からは、すべてのピンを編みます。



② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。



② 2のピンは糸が1本しかかかっていないので編まず、3のピンを編みます。



③ 続けて7と11のピンを編みます。これで1段目が編めました。

5. 編みおわりの始末



① 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。(※「12ピン(1周)を使って!5」を参照。)



② ピンから取り外します。(糸端の始末は作品に仕上げたから行います。)

7ピンのアレンジ例

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

バナナ

使用する毛糸：ハマナカ ポニー イエロー(432) 約7g(※セット内容には含まれません。) 用意するもの：わた 適量



イエローの毛糸で15段編んだものを3個作ります。

編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※P5を参照。わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、3個の上部を縫い合わせます。両端の残り糸は内側に入れてください。

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー：水色(471))を使用しております。

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

あひるのマスコットを作ろう!



使用する毛糸：

ハマナカ ポニー イエロー(432) 約10g、

ハマナカ ポニー オレンジ(434) 約3g

(※セット内容には含まれません。)

用意するもの：目パーツ×2、わた 適量

編む(頭)

① ルーム(大)12ピンを使用し、イエローの毛糸で10段編みます。

※編み方は、「12ピン(1周)を使って!1~5」を参照。

② 編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。

残り糸は内側に入れてください。※P5を参照。

③ わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り、絞ります。



編む(体)

① ルーム(大)7ピンを使用し、イエローの毛糸で12段編みます。

※編み方は、「7ピンを使って!」を参照。

② 編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。

③ わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。



糸かけ

ルーム(大) (12ピン) 1周

ルーム(大) (7ピン)

ルーム(小) (7ピン)

編む(くちばし)

① ルーム(小)7ピンを使用し、オレンジの毛糸で6段編みます。

※編み方は、「7ピンを使って!」を参照。

② 両端の糸を引っ張り、絞ります。

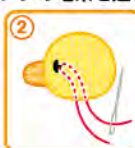
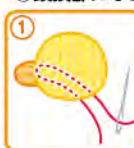
仕上げ

① くちばしの両端の糸で頭の裏側から縫いつけます。糸の両端を固結びし、根元で切ってください。

② 目パーツ2個をイエローの毛糸で頭の裏側から縫いつけます。糸の両端を固結びし、根元で切ってください。

③ 頭を、編みおわりの糸で体に巻きかがりて縫いつけます。※巻きかがりの仕方は、P10を参照。

④ 頭頂部にオレンジの毛糸を通して結び、約1cm残して切ります。



ボーダーの編み方

ボーダー



1. 編みます



色を変えたい段の最後のピンまで編みます。
※写真は「12ピン(1周)を使って!」の場合。

2. 色を変えます



① 最後のピンまで編んだ後、編み途中の糸に別色の糸を結び、糸かけに糸を引っかけます。



② ピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。
※最初の色の糸がピンの手前にこないよう、途中ですらしながら編みます。



③ 時々、糸を下に引っ張りながら、色を変えたい段の最後のピンまで編みます。



④ 最後のピンまで編んだ後、編みはじめの糸を再び糸かけに引っかけます。

3. 編みおわりの始末



⑤ ピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。



⑥ 色を変えたい段の最後のピンまで編みます。



⑦ 最後のピンまで編んだ後、別色の糸を再び糸かけに引っかけます。①~⑦を欲しい長さまで繰り返します。



① 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
(※「12ピン(1周)を使って! 5」を参照。)



② ピンから取り外します。

4. 糸端の始末



① 編みおわりではない方の糸にとし針をつけます。



② 同じ色の編み地にとし針を通し、輪をつくります。



③ 輪の中にとし針を通し、糸を引っ張り張ります。



④ 余分な糸を根元で切ります。



⑤ 編みおわりの糸の始末は作品に仕上げてから行います。

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー: 水色(471)、イエロー(432))を使用しております。

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

ボーダーのアレンジ例

2色シュシュ



糸かけ: ルーム(小)・6ピン
使用する毛糸: 毛糸(パープル)約8g
毛糸(レインボー)約2g
用意するもの: 平ゴム 適量

作り方

毛糸(パープル)で8段編んだ後、毛糸(レインボー)に色を変え3段を編む手順を5回繰り返します。
平ゴムを輪の中心に通し、両端を結びます。
毛糸の両端をそれぞれ引っ張り絞り、両端を固結びし残り糸は内側に入れます。

3色ブレスレット



糸かけ: ルーム(小)・6ピン
使用する糸: ハマナカ エコアンダリヤ 白(1)、赤(37)、青(901) 各約4g
(※セット内容には含まれません。)

作り方

赤の糸で4段編んだ後、白の糸をピンの手前につけて4段編み、次に青の糸をピンの手前につけて4段編む手順を3回繰り返します。
※別色の糸を結ぶときは、糸端が赤の編みはじめの糸端と同じ長さになるようにしてください。
毛糸の両端をそれぞれ引っ張り絞り、両端をリボン結びします。

とりのマスコットを作ろう!



使用する毛糸: ハマナカ ポニー ピンク (405) 約6g、
 ハマナカ ポニー 濃いピンク (474) 約4g
 ハマナカ ポニー イエロー (432) 約3g
 用意するもの: わた 適量、フェルト (黒) 適量、ボンド 適量 (※わた以外はセット内容には含まれません。)

編む(体)

①ルーム(大)12ピンを使用し、ピンクの毛糸で10段

編んだ後、濃いピンクとピンクの毛糸で色を交互に変え、全部で13段編みます。

※編み方は、「ボーダーの編み方」を参照。

②編みははじめの糸を引っ張り絞った後、3本の毛糸を束ねて結んだとさかを中心に入れてから十字に縫いとめます。

※十字の縫いとめ方は、P5を参照。

③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。



編む(くちばし)

①ルーム(小)7ピンを使用し、イエローの毛糸で6段編みます。
 ※編み方は、「7ピンを使って!」を参照。
 ②両端の糸を引っ張り、絞ります。

仕上げ

①くちばしの両端の糸で体の下側から縫いつけます。糸の両端を固結びし、根元で切ってください。
 ②フェルト(黒)を目パーツの形に合わせて切り、ボンドで貼りつけます。

実寸大(目) ●
 サイズ: 直径約5mm



ハチのマスコットを作ろう!



使用する毛糸: ハマナカ ポニー イエロー (432) 約7g
 ハマナカ ポニー 黒(402)約4g、
 ハマナカ ポニー ホワイト(401)約3g
 用意するもの: わた 適量、
 フェルト(黒) 適量、ボンド 適量
 (※わた以外はセット内容には含まれません。)

編む(体)

①ルーム(大)12ピンを使用し、イエローの毛糸で8段編んだ後、黒とイエローの毛糸で2段ずつ色を交互に変え、全部で14段編みます。

※編み方は、「ボーダーの編み方」を参照。

②編みははじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。
 ※十字の縫いとめ方は、P5を参照。

③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。



糸かけ

ルーム(大) (12ピン) 1周
 ルーム(小) (6ピン) 1周

編む(羽根)

①ルーム(小)6ピンを使用し、ホワイトの毛糸で5段編みます。2個作ります。
 ※編み方は、「12ピン(1周)を使って! 1~5」を参照。
 ②両端の糸を引っ張り、絞ります。編みははじめの残り糸は内側に入れてください。

仕上げ

①羽根を編みおわりの糸で背中に縫いつけます。余分な糸は、根元で切ってください。
 ②フェルト(黒)を目と口パーツの形に合わせて切り、ボンドで貼りつけます。
 ③黒の毛糸をとし針で頭に通し、約2cmの長さで切ります。

実寸大
 目のサイズ: 直径約5mm



どうぶつのマスコットを作ろう!

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

うさぎ



使用する毛糸: ハマナカ ポニー ピンク (405) 約4g、
ハマナカ ポニー 濃いピンク (474) 約7g
用意するもの: わた 適量、フェルト(黒)適量、ボンド 適量
(※わた以外はセット内容には含まれません。)

編む(体)

- ①ルーム(大)12ピンを使用し、ピンクの毛糸で13段、濃いピンクの毛糸で11段編みます。

※編み方は、「12ピン(1周)を使って! 1~5」を参照。

※糸の替え方は、P3「糸のつなぎ方」を参照。

- ②編みはじめの糸(ピンク)を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※十字の縫いとめ方は、P5を参照。
- ③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。
- ④色の境目部分を濃いピンクの毛糸で1周縫います。
- ⑤両端を引っ張り絞った後にリボン結びをします。



糸かけ



ルーム(大)
(12ピン)1周



ルーム(小)
(4ピン)

編む(耳)

- ①ルーム(小)4ピンを使用し、濃いピンクの毛糸で4段編みます。2個作ります。
※編み方は、「4ピンを使って!」を参照。
- ②編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。
- ③編みはじめの残り糸は内側に入れてください。

仕上げ

組み立てます。

- ①耳を、編みおわりの糸で体に巻きかがりて縫いつけます。
※巻きかがりの仕方は、P10を参照。
- ②フェルト(黒)を目と鼻パーツの形に合わせて切り、ボンドで貼りつけます。



アレンジ例

耳を変えて、
いろいろなどうぶつを
作ってみよう!



くま



ねこ

ひつじのマスコットを作ろう!



使用する毛糸: 毛糸 (パープル) 約10g、
毛糸 (レインボー) 約3g、
毛糸 (ホワイト) 約4g
用意するもの: 目パーツ×2、わた 適量

編む(体)

- ①ルーム(大)12ピンを使用し、毛糸(パープル)で20段編んだ後、毛糸(ホワイト)に糸を替えて6段編みます。
※編み方は、「12ピン(1周)を使って! 1~5」を参照。
※糸の替え方は、P3「糸のつなぎ方」を参照。
- ②編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。
※十字の縫いとめ方は、P5を参照。
- ③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。



糸かけ

ルーム(大)
(12ピン)1周

ルーム(小)
(4ピン)

編む(角)

- ①ルーム(小)4ピンを使用し、毛糸(レインボー)で6段編みます。2個作ります。
※編み方は、「4ピンを使って!」を参照。

仕上げ

組み立てます。

- ①角の両端の糸を結んで輪にします。
- ②両端の糸を体(パープル)の端にそれぞれ通し、角の裏側で固結びした後、残り糸は根元で切ります。
- ③目パーツ2個を毛糸(パープル)で体の下から縫いつけます。糸の両端を固結びし、糸端は内側に入れてください。



うさぎのマスコットを作ろう!



使用する毛糸：毛糸（パープル）約15g、
毛糸（レインボー）約5g
用意するもの：自パーツ×2、
鼻パーツ（うさぎ）×1、わた 適量

糸かけ

ルーム（大）
（12ピン）1周

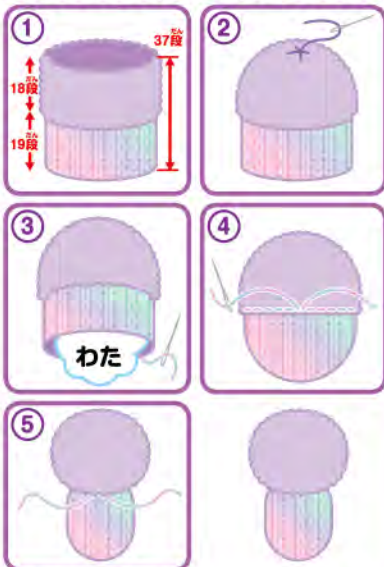


ルーム（大）
（6ピン）1周



編む（頭・体）

- ①ルーム（大）12ピンを使用し、毛糸（パープル）で18段、毛糸（レインボー）で19段編みます。
※編み方は、「12ピン（1周）を使って!1~5」を参照。
※糸の替え方は、P3「糸のつなぎ方」を参照。
- ②編みはじめの糸（パープル）を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※十字の縫いとめ方は、P5を参照。
- ③わたを入れ、編み終わりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。
- ④色の境目部分を毛糸（レインボー）で1周縫います。
- ⑤両端を引っ張り絞った後に固結びをします。両端の残り糸は内側に入れてください。



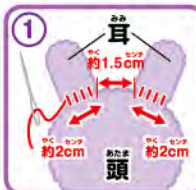
編む（耳・手・足）

- ①ルーム（大）6ピンを使用し、毛糸（パープル）で4段編みます。6個作ります。
※編み方は、「12ピン（1周）を使って!1~5」を参照。
- ②編みはじめと編み終わりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。
- ③編みはじめの残り糸は内側に入れてください。



仕上げ 組み立てます。

- ①耳を、編み終わりの糸で頭に巻きかがりて縫いつけます。
- ②手と足を、編み終わりの糸で体に巻きかがりて縫いつけます。



アレンジ例

耳の付け方を変えて、鼻パーツ（犬）にする
と犬になるよ!

POINT 足と手は一直線上に縫いつけよう!

- ③自パーツ2個と鼻パーツを毛糸（パープル）で頭の後ろから縫いつけます。糸の両端を固結びし、糸端は内側に入れてください。



くまのマスコットを作ろう!



使用する毛糸：毛糸（レインボー）約5g、
ハマナカ ソノモノループ 白（51）約20g
用意するもの：自パーツ×2、わた 適量、
フェルト（黒）適量、ボンド 適量
（※白の毛糸と、フェルト（黒）、ボンドは
セット内容には含まれません。）

糸かけ

ルーム（大）
（12ピン）1周



ルーム（大）
（6ピン）1周



編む（手・足）

白の毛糸で、手・足を4個作ります。

※編み方は、「うさぎのマスコットをつくらう!」編む（耳・手・足）を参照。



編む（耳）

①ルーム（大）6ピンを使用し、白の毛糸で3段編みます。2個作ります。

※編み方は、「12ピン（1周）を使って!1~5」を参照。

②編みはじめと編み終わりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

③編みはじめの残り糸は内側に入れてください。



編む（頭・体）

ルーム（大）12ピンを使用し、白の毛糸で13段、毛糸（レインボー）で17段編み、頭・体を編みます。

※編み方は、「うさぎのマスコットをつくらう!」編む（頭・体）を参照。



仕上げ 組み立てます。

- ①耳を、編み終わりの糸で頭に巻きかがりて縫いつけます。
- ②手と足を、編み終わりの糸で体に巻きかがりて縫いつけます。

POINT 足と手は一直線上に縫いつけよう!

- ③自パーツ2個を白の毛糸で頭の後ろから縫いつけます。糸の両端を固結びし、糸端は内側に入れてください。
- ④フェルト（黒）を鼻パーツの形に合わせて切り、ボンドで貼りつけます。

実寸大（鼻）

サイズ：横幅 6.5mm × 高さ 5mm



フリルの編み方

フリル

※ルーム(大)・(小)共通

1. 編みます



欲しい長さまで編みます。
※「12ピン(1周)を使って! 1~4」を参照。

2. ピンに編み目を付け替えます



① 糸を下に引っ張り絞ります。



② 約20cm糸を残して切り、とじ針をつけ、1のピンの下から通します。



③ 2のピンも同じように下から糸を通し、1周します。



④ 1のピンを編み針ですくって外します。



⑤ 1のピンにかかっていた3つ目の編み目をすくいます。



⑥ すくった編み目を再び1のピンに引っかけます。



⑦ 2のピンも同じように3つ目の編み目に付け替え、1周します。

3. 別糸でフリルを編みます



① 1のピンにかかっている糸に別糸を結び、糸かけに引かけます。別糸のもう片方はルームの中に入れます。



② ピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。

この時、より奥の編み目をすくうとフリルが大きくなります。

4. 編みおわりの始末



③ 繰り返して、欲しい長さまで編みます。



① 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
(※「12ピン(1周)を使って! 5」を参照。)



② ピンから取り外します。
(※糸端の始末は作品に仕上げたから行います。)

フリルのアレンジ例

くらのげのマスコット

使用する毛糸：
毛糸(ホワイト) 約3g
毛糸(レインボー) 約3g



毛糸(レインボー)で10段編んだ後、毛糸(ホワイト)で10段編み、糸端の始末をすれば完成!

※糸端の始末の仕方は、「12ピン(1周)を使って! 6」を参照。

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハmana ポニー: 水色(471)、イエロー(432))を使用しております。

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

ライオンのマスコットを作ろう!



使用する毛糸：
ハmana ポニー イエロー(432) 約10g、
ハmana ポニー オレンジ(415) 約3g
用意するもの：鼻パーツ(うさぎ)×1、わた 適量、
フェルト(黒) 適量、ポンド 適量
(※イエロー・オレンジの毛糸と、フェルト(黒)、ポンドはセット内容には含まれません。)

① ルーム(大)12ピンを使用し、イエローの毛糸で8段、オレンジの毛糸で5段編んだ後、ピンにオレンジの1段目がくるよう編み目を付け替えます。

※編み方は、「フリルの編み方 1~2」を参照。

※糸の替え方は、P3「糸のつなぎ方」を参照。

② イエローの毛糸に替え、15段編みます。

※編み方は、「フリルの編み方 3~4」を参照。

③ 編みはしめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。※十字の縫いとめ方は、P5を参照。



糸かけ

ルーム(大)
(12ピン) 1周

ルーム(小)
(7ピン)

編む(耳)

① ルーム(小)7ピンを使用し、イエローの毛糸で3段編みます。2個作ります。※編み方は、「7ピンを使って!」を参照。
② 両端の糸を引っ張り絞った後、編みはしめの糸は内側に入れてください。

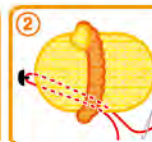
仕上げ

組み立てます。

- ① 耳を、編みおわりの糸で体に巻きかがりて縫いつけます。※巻きかがりの仕方は、P10を参照。
- ② 鼻パーツ(うさぎ)をイエローの毛糸で体の下側から縫いつけます。糸の両端を固結びし、根元で切ってください。
- ③ フェルト(黒)を目パーツの形に合わせ、わたを貼ります。縫いつけて切り、ポンドで貼りつけます。

実寸大(目)

サイズ: 直径約5mm





※ルーム(大)部分のみ。
本体は使用しません。

1. 準備をします



ピンピンの穴あなに合わせてガイドシートシートをさし込みセットセットします。

※慣れたら外してください。

2. 糸をかけます



① ルームルームの真ん中まんなかに糸いとを入れます。



② 1のピンピンの手前てまえに糸いとをかけます。



③ 8のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



④ 3のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑤ 10のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑥ 5のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑦ 12のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑧ 7のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑨ 2のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑩ 9のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑪ 4のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑫ 11のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。

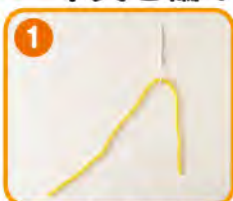


⑬ 6のピンピンに時計回りとけいまわりで糸いとをかけます。



⑭ 両端りょうたんの糸いとを中央ちゅうおうで固結びかたむすびし、余分な糸あまひんを根元ねもとで切りきります。

3. 中央を編みます



① 約40cmの毛糸モウジ(イエロー)を準備し、とじ針とじばねに通とおします。



② 下から上したからうへに向けて、中央ちゅうおうからとじ針とじばねを通とおします。



③ 1のピンピンの後ろうしろの隙間すきまに上からとじ針とじばねを通とおします。



④ そのまま糸いとを引っ張りひます。



⑤ 下から上したからうへに向けて、中央ちゅうおうからとじ針とじばねを通とおします。



⑥ 2のピンピンの後ろうしろの隙間すきまに上からとじ針とじばねを通とおし、そのまま糸いとを引っ張りひます。

糸いとをピンピンの後ろうしろの隙間すきまに上から通とおす

糸いとを引っ張りひます

下から中央ちゅうおうに糸いとを通とおす



⑦ 12のピンピンまで繰り返くりかし、両端りょうたんを約10cm残のこして切りきります。



⑧ ルームルームを裏返しうらがし、糸いとの両端りょうたんを引っ張りひ固結びかたむします。



⑨ 余分な糸あまひんを根元ねもとで切りきります。

4. フチを編む



① 1のピンにかかっている糸にフチ用の糸を結びます。



② 1のピンの手前に糸をかけ、下の糸を編み針ですくい、1自編みます。



③ 12のピンまで全てのピンを編みます。これで1段目が編めました。



④ 1のピンの手前に糸をかけ、下の糸を編み針ですくい、1自編みます。



⑤ 2と3のピンは編まず、4のピンの手前に糸をかけ、下の糸を編み針ですくい、1自編みます。

5. 編みおわりの始末



⑥ 同じように7と10のピンを編みます。(5、6、8、9、11、12のピンは編みません。)



① 大きめにくるっと1周する長さで糸を切り、糸端をとし針に通します。



② 1のピンにかかっている糸の下からとし針を通します。



③ 次のピンも同じように下から上とし針を通し、1周します。



④ 編み針を使用し、ピンからすべての糸を外します。



⑤ 四角形になるように4つ角を引っ張り形を整えます。



⑥ 糸の両端を引っ張り、固結びし、余分な糸は根元で切ります。



⑦ できあがりです。
※作品に応じて好きな面を表にしてください。

フラワーモチーフのアレンジ例

フラワーヘアバンド

仕上がりサイズ
(内周): 約40cm



フラワーモチーフを6個編み、巻きかがりて縫い合わせよう!
※巻きかがりの仕方は、P10を参照。

※頭のサイズに合わせて、フラワーモチーフの数を増やしてください。

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー: 水色(471)、イエロー(432)、黄緑(495))を使用しております。

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

フラワーポシェットを作ろう!

使用する毛糸: 毛糸(パープル) 約30g
毛糸(レインボー) 約25g、毛糸(イエロー) 約5g

編む(本体)

ルーム(大)を使用し、フラワーモチーフを12個編みます。
花びら部分: 毛糸(レインボー)、中央部分: 毛糸(イエロー)、フチ部分: 毛糸(パープル)を使用します。
※編み方は、「フラワーモチーフの編み方」を参照。

仕上げ

① フラワーモチーフを横2個、縦3列になるように毛糸(パープル)で、巻きかがりて縫い合わせます。2枚作ります。

※巻きかがりの仕方は、P10を参照。

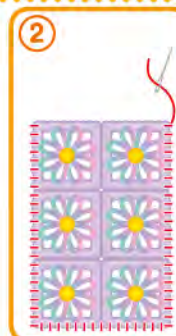
② 2枚の3辺を毛糸(パープル)で、巻きかがりて縫い合わせます。

③ 約110cm×3本の毛糸(パープル)で三つ編みを編みます。※三つ編みの仕方は、P16を参照。
三つ編みのひもを本体内側の左右対称の位置に縫いつけます。

糸かけ



ルーム(大)(12ピン)



パールビーズ入りブレスレットを作ろう!



使用する糸: テグス 適量
 用意するもの: パールビーズ 直径6mm 適量
 マスキングテープ 適量
 (*セット内容には含まれません。)

糸かけ

ルーム (小)
 (4ピン)



編む

1. 準備をします



テグスにパールビーズを通します。

2. 糸をかけます



① ルームの真ん中にビーズを通したテグスの糸端を入れます。



② 入れた糸端をテープで本体に固定します。



③ 1のピン(右から)の7のピンへ縦に糸をかけ、糸を押し下げます。



④ 糸かけに糸を引っかけます。

3. 2段編みます



① 1のピンの手前に糸をかけ、下の糸を編み針ですくい、1目編みます。



② ルームを反時計回りに回転させ、7のピンが手前にくるようにし、7のピンを編みます。



③ これで1段目が編めました。



④ ルームを時計回りに回転させ、1のピンが手前にくるようにします。2段目からはすべてのピンを編みます。



⑤ 2段目編めました。

4. ビーズを編みこみます



① 糸をピンにかける時に、ビーズをピンの手前に持ってきます。



② 下の糸を編み針ですくい、そのままピンの向こう側に持っていきます。



③ ピンから外し、1目編めました。



① 2ピン分編み、間をあけて再びビーズを編みこみます。

*好みに応じてビーズを入れる間隔を変更してください。

5. 繰り返し編みます



6. 編みおわりの始末



② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。



① 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
 (*[4ピンを使って! 5]を参照。)



② ピンから取り外します。



③ 固結びをします。



④ 余分な糸を根元で切り、できあがりです。

横12ピンを使って!



ひら あ
平編み:



おもて あ
表編み

(表側から見える編み地)



うら あ
裏編み

(裏側から見える編み地)



※ルーム(大)・(小)共通

1. 準備をします



ピンの穴に合わせてガイドシートをさし込みセットします。
※慣れたら外してください。

2. 糸をかけます



① ルームの真ん中に糸を入れ、1のピンの手前、2のピンは後ろ、3のピンは手前と、交互に糸をかけます。



② 12のピンまでかけたら折り返して、11のピンの後ろ、10のピンの手前と繰り返して、1のピンまで戻ります。

3. 編みます



① 1のピンで折り返し、糸かけに糸をかけた後、1のピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。



② 12のピンまで編みます。これで1段目が編めました。(1列編む=1段編む)



③ ルームを180度回転し、糸かけの位置が右に来るように持ちかえます。12のピンの手前に糸をかけ、1のピンまで編みます。

4. 繰り返し編みます

糸をピンの手前にかける

1目を編む

編み終わりの糸を、12のピンの手前にかけ、1のピンまで編む

1目ごとに糸をかけて編みます。



時々、編み地を下に軽く引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。

5. 編み終わりの始末



① 約80cm糸を残して切り、糸端にとじ針を通します。



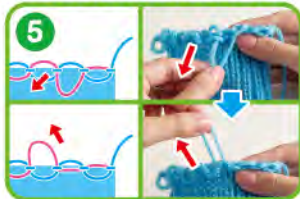
② ピンにかかっている糸の下から上へとじ針を通します。1列すべて通し、ピンから外します。



③ 編み終わりの糸を引っ張り、ゆるみを取り、端を整えます。



④ 編みはじめ側の糸端と直接繋がっていない糸を引っ張り、ゆるみを取ります。



⑤ 左端まで交互に引っ張り、糸のゆるみを取ります。



⑥ 最後に糸端を引っ張り、ゆるみを取り、端を整えます。



⑦ 糸端を始末してください。
※糸端の始末の仕方は、「12ピン(1周)を使って! 6」を参照。

※上記写真の毛糸は、説明を分かりやすくするため、市販の毛糸(ハマナカ ポニー: 水色(471))を使用しております。

リボンミニポシェットを作ろう!

糸かけ



ルーム(大)
(横12ピン)

※使用する毛糸の量はあくまで目安です。



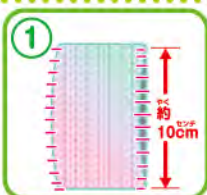
使用する毛糸: 毛糸(レインボー) 約20g
用意するもの: オーガンジーリボン 約30cm

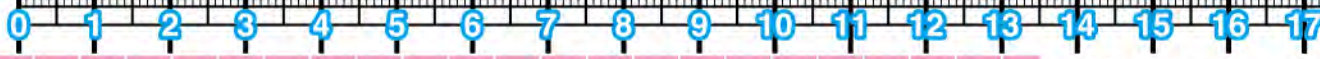
横12ピンを使用し、約24cm編みます。
※編み方は、「横12ピンを使って!」を参照。



仕上げ

- ① 本体を2つ折りし、両端を巻きかがり縫いで縫い合わせます。※巻きかがりの仕方は、P10を参照。
- ② 約90cm×3本の毛糸で三つ編みを編みます。
※三つ編みの仕方は、P16を参照。
- ③ 三つ編みのひもを本体内側の左右対称の位置に縫いつけます。
- ④ リボンを本体に通し、リボン結びで結んで取りつけます。

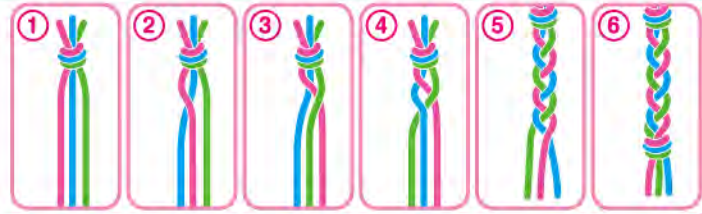




※目安としてご使用ください。

みつ編みの仕方

- 3本をひと結びします。
- 左の1本を他の2本の間へ移動します。
- 右の1本を交差した2本の間へ移動します。
- 左の1本を他の2本の間へ移動します。
- ③～④を繰り返します。
- 欲しい長さまで編めたら3本をひと結びします。



リボン結びの仕方

- 1回結びます。
- 下のリボンで輪を作ります。
- 上のリボンを②の輪に2回巻きつけます。
- 1つ目の輪の中にリボンを入れます。
- 全体を引っ張り形を整えます。必要に応じてはさみで切ってください。

ボンボンメーカーの使い方(ボンボンの作り方)

- ボンボンメーカーに毛糸を巻きます。
小：約50～90回巻きます(超極太の毛糸の場合)
※柔らかい毛糸や細めの毛糸を使用する際は、巻く回数を増やして調整してください。
- 中央を別の糸で強く絞って結びます。
※作例に付ける場合は、結ぶ毛糸を少し長めにしてください。
- ボンボンメーカーから毛糸を外し、上下の輪になった中央部分をはさみで切ります。
- 形を整えながら丸い形になるよう、余分な毛糸をはさみで切ってください。
※作例に取り付ける際は、②で結んだ別糸は切らずに残してください。



ボンボンの付け方

- ボンボンの糸をとし針に通し、ボンボンを付けたい位置に縫い付けます。
- ボンボンのもう片方の糸と、しっかり固結びします。
- ボンボンの糸端とし針を通し、ボンボンの中を通します。
- 余分な糸を切ります。
- もう片方の糸端も同じようにすると、ボンボンが付きまます。



商品についてのお問い合わせ
 株式会社アガツマ お客様相談室
 ☎0570-011-415
 電話受付時間 月～金曜日(祝祭日除く)
 9:00～12:00、13:00～16:00
 弊社での対応は日本国内に限らせていただいております。
 Sorry, we do not respond to inquiries from overseas.
 オークション、リサイクルショップ、個人間取引等の
 購入品に関しましては、お問い合わせをお断りさせて
 いただく場合がございます。

※写真・イラストは製品とは多少異なりますのでご了承ください。



株式会社アガツマ
 東京都台東区浅草橋3-19-4 〒111-8524
 アガツマホームページ <https://www.agatsuma.co.jp>
 320963